

日本循環器連合(Japan Cardio-Vascular Alliance, JCVA) 循環器関連学会との連携構築に関して

循環器に関連する学会は数多く存在しており、それぞれの分野において循環器医療発展のために役割を担ってきた。しかし、昨今の情勢の変化に鑑み、そして将来の発展を確実にするために変革する時期に来ているといえる。その背景として、超高齢社会になり心不全などの循環器疾患が激増している上に、成人先天性心疾患や腫瘍循環器など新たな領域が出現し、循環器医へのニーズが高まっているにも関わらず、それに見合うだけの会員数の増加が得られていないことがある。さらに、脳卒中・循環器病対策基本法案が成立したことで、循環器分野の学会が総力を挙げて国民の健康増進、診療体制の構築そして研究を推進して行く必要に迫られていることもその理由である。若手循環器医のキャリアアップにおいても、幅広い循環器分野の知識をバランスよく習得することが求められている。また、国民から脳卒中・循環器病対策基本法成立に伴い、今後具体的な活動も求められている。

これらの背景を踏まえ、循環器分野の他学会と情報共有、協働し、双方にとってメリットのある関係性を築いていく必要がある。関連学会と密接に連携し、我が国の診療にとって重要な問題を共に解決するシステムを構築するとともに、循環器医療のさらなる発展に繋がるように学会のあり方の見直しなども議論する必要があると考える。

①方針

- ・日本循環器学会（以下、本会）をプラットフォームとし、関連する学会と連携関係を構築する。
- ・循環器医療を発展させるための共通コンセプトをもち、それぞれの学会で役割を明瞭とし、発展的な関係性を築く。
- ・学会が協力し合うことで循環器領域の若手医師の教育を充実したものとする。

②加盟学会

-  日本循環器学会
-  日本小児循環器学会
-  日本心エコー図学会
-  日本心血管インターベンション治療学会
-  日本心臓病学会
-  日本心臓リハビリテーション学会
-  日本心不全学会
-  日本不整脈心電学会

外科系連合（日本心臓血管外科学会、日本胸部外科学会、日本血管外科学会）

合計9団体